

令和 6 年 3 月市議会定例会

消 防 局

議案説明資料

(補正予算分)

目 次

【予算案件】

- | | | | |
|---|-------------------------|-------|-----|
| 1 | 石油貯蔵施設立地対策等交付金事業について | | 1 頁 |
| 2 | 消防局・富山消防署合同庁舎防水改修工事について | | 2 頁 |

【承認案件】

専決処分について承認を求める件
(令和 5 年度富山市一般会計補正予算 (第 8 号))

- | | | | |
|---|-------------------------|-------|-----|
| 3 | 令和 6 年 1 月補正分消防局補正予算総括表 | | 3 頁 |
| 4 | 緊急消防援助隊派遣経費について | | 4 頁 |
| 5 | 消防水利施設災害復旧委託料について | | 5 頁 |
| 6 | 消防施設災害復旧修繕料について | | 6 頁 |

【消防活動費・消防車両等整備事業費】

1 石油貯蔵施設立地対策等交付金事業について

[消防局警防課]

(1) 補正額 0 千円

財源内訳	国庫補助金	▲ 10, 193 千円
	一般財源	10, 193 千円

(2) 補正の目的

石油貯蔵施設立地対策等交付金交付規則第4条第4項に定める石油貯蔵施設の貯蔵タンク廃止に伴い、貯蔵量が減少し、令和5年度石油貯蔵施設立地対策等交付金の配分額の修正が行われ、交付金額が減額となることから、財源更正するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額
石油貯蔵施設立地対策等交付金事業		35, 523	0	35, 523
財源	国庫補助金	33, 497	▲ 10, 193	23, 304
	一般財源	2, 026	10, 193	12, 219

※充当先

消防活動費 4, 296 千円

消防車両等整備事業費 5, 897 千円

【消防施設整備事業費】

2 消防局・富山消防署合同庁舎防水改修工事について

[消防局総務課]

(1) 補正額 0 千円

財源内訳	市債	15,600 千円
	(一般単独災害復旧事業債)	
	一般財源	▲15,600 千円

(2) 補正の目的

消防局・富山消防署合同庁舎防水改修工事については、8月補正予算において財源を一般財源としていたが、一般単独災害復旧事業債の活用が可能となったことから、財源更正するもの。

(3) 補正の内容

(単位：千円)

区分		補正前の額	今回補正額	補正後の額
防水改修工事		15,636	0	15,636
財源	市債	0	15,600	15,600
	一般財源	15,636	▲15,600	36

3 令和6年1月補正分 消防局補正予算総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目 (款・項・目)	補正前の額 A	今回補正額 B	補正後の額 A + B	備 考
消 防 局 合 計	4,850,041	7,042	4,857,083	
(款9) 消 防 費	4,850,041	7,042	4,857,083	
(項1) 消 防 費	4,850,041	7,042	4,857,083	
(目1) 常備消防費	3,880,072	4,453	3,884,525	消防活動費 4,453
(目2) 非常備消防費	367,778		367,778	
(目3) 消防施設費	602,191	2,589	604,780	消防水利整備事業費 2,000 消防施設整備事業費 589

【消防活動費】

4 緊急消防援助隊派遣経費について

[消防局総務課]

(1) 補正額 4, 4 5 3 千円

財源内訳	一般財源	4, 4 5 3 千円
------	------	-------------

(2) 事業目的

令和6年1月1日の能登半島地震に伴い、本市消防職員を緊急消防援助隊富山県隊の隊員として被災地に派遣するもの。

(3) 事業内容

緊急消防援助隊の派遣に必要な燃料費や食糧費などの必要経費について、1月末までの派遣を想定し計上するもの。

派遣先	石川県珠洲市
派遣人数	1回(4日間)21名
派遣期間	1月9日から1月31日までの7回を想定

【内訳】

・旅費	162 千円
・消耗品費	2,026 千円
・燃料費	700 千円
・食糧費	1,565 千円

(4) その他

【富山市派遣隊の内訳】

・指揮隊	1 隊 4 名
・救助隊	1 隊 5 名
・救急隊	2 隊 6 名
・後方支援隊	3 隊 6 名

※富山県全体の派遣者数は72名

【消防水利整備事業費】

5 消防水利施設災害復旧委託料について

[消防局警防課]

(1) 補正額 2, 0 0 0 千円

財源内訳	市債	2, 0 0 0 千円
	(一般単独災害復旧事業債)	

(2) 事業目的

令和6年1月1日の能登半島地震により栗島公園に埋設してある防火水槽が液状化の影響により、防火水槽自体には影響はないものの、最大10cm浮上し、駐車場アスファルトに段差が発生したことから、改修するもの。

(3) 事業内容

駐車場部分の再舗装を実施するもの。

【内訳】

- ・既設舗装版掘削・液状化泥土鋤取り・路盤不陸整正
- ・アスファルト舗装（表層 密粒度 t = 40 mm）・区画線復旧



【駐車場の状況】

【消防施設整備事業費】

6 消防施設災害復旧修繕料について

[消防局総務課]

(1) 補正額 589 千円

財源内訳	市債	5 0 0 千円
	(一般単独災害復旧事業債)	
	一般財源	8 9 千円

(2) 事業目的

令和6年1月1日の能登半島地震により消防庁舎等の一部に被害が発生したことから、修繕するもの。

(3) 事業内容（被害状況）

下記のとおり、附属の建物や設備に被害があった箇所を修繕するもの。

ア 富山北消防署

・ 訓練棟 B 棟 1 階の床（屋内階段土台）に亀裂 260 千円

イ 富山北消防署和合出張所

・ 建物 2 階給湯器に繋がる水配管が脱落し、漏水が発生 65 千円

ウ 婦中消防署

・ 訓練棟 A 棟（15m）最上階南西角のコンクリートが剥離 9 千円

・ 訓練棟 B 棟の外壁破損及び 1 階の床（屋内階段土台）に亀裂 255 千円